

## 発生動向の概況

**梅毒**の届出が 3 例ありました。2025 年の県内累計届出数は 155 例（男性 113 例、女性 42 例）で、すでに過去最高となった 2023 年の累計届出数を超えています（2023 年 142 例：男性 100 例、女性 42 例）。オーラルセックスを含む性行為等により感染し、検査や治療が遅れると脳や心臓に重大な合併症を起こすことがあります。早期発見のため、症状の有無にかかわらず不安のある方は、県内各保健所で実施している電話相談や無料匿名検査をご利用ください。

**インフルエンザ**の定点当たり報告数は、第 49 週 46.35 人から第 50 週 55.05 人と急増し、引き続き県全体で警報レベル（定点当たり 30 人以上、10 人以上で継続）となっています。すべての保健所で増加しており、特に四国中央保健所、中予保健所で急増しています。東予地域、中予地域、宇和島保健所は警報レベル、八幡浜保健所は注意報レベル（定点当たり 10 人以上）となっています。迅速検査で型別が判明した症例のうち 99.4%が A 型でした。ほぼすべての年代で増加していますが、特に 15-19 歳で急増しており、第 49 週 81 人から第 50 週 174 人と 2.1 倍となっています。また、入院例も第 49 週 12 人、第 50 週 19 人と増加しており、そのうち 15 歳未満が 68%（21 人）を占めています。年末年始に向けて帰省や忘年会・新年会等で人の移動や交流が活発になり、感染リスクの高まりが懸念されるため、咳エチケットやこまめな手洗い、定期的な換気等の感染対策を徹底しましょう。

**A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎**の定点当たり報告数は、第 49 週 6.95 人から第 50 週 6.30 人と減少しましたが、同時期では過去 2 番目に多くなっています（過去最多：2023 年第 50 週 6.89 人）。松山市保健所で多発しており、八幡浜保健所で増加しています。突然の発熱、咽頭痛、全身倦怠感を呈し、猩紅熱や急性糸球体腎炎を引き起こすことがあります。感染予防のため、うがいや手洗いを励行しましょう。

## 県内での感染症発生状況

■ **全数把握感染症** ※医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

二類感染症：結核 3 例

四類感染症：重症熱性血小板減少症候群 1 例（70 歳代女性） デング熱 1 例（40 歳代男性、国外での感染）

五類感染症：急性脳炎 1 例（10 歳未満女性） 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例（30 歳代女性）

梅毒 3 例（男性：20 歳代、40 歳代 2 例 2025 年県内累計 155 例）

百日咳 14 例（男性：10 歳未満 2 例、10 歳代 3 例、20 歳代 女性：10 歳未満 2 例、10 歳代 4 例、20 歳代、50 歳代 2025 年県内累計 1907 例）

\*その他、レジオネラ症の届出が第 48 週に 1 例、急性脳炎の届出が第 44 週に 1 例、梅毒の届出が第 44 週に 1 例、第 48 週に 2 例、百日咳の届出が第 32 週から第 48 週に 44 例ありました。

■ **定点把握感染症**（数字は最新週の定点当たり報告数）

疾 病 名	愛媛県推移	県 内 の 傾 向
インフルエンザ	55.05	急増。すべての保健所で増加。特に四国中央、中予保健所で急増。東予地域、中予地域、宇和島保健所は警報レベル、八幡浜保健所は注意報レベル。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6.30	減少。松山市保健所で多発。八幡浜保健所で増加。
伝 染 性 紅 斑	2.25	増加。四国中央保健所で急増、西条、中予保健所、南予地域で増加。

■ **解析評価委員のコメントから** ※【中予】の解析結果は今回ありません。

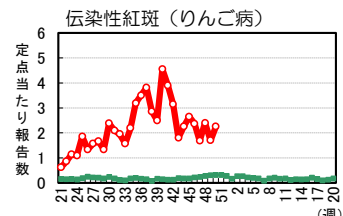
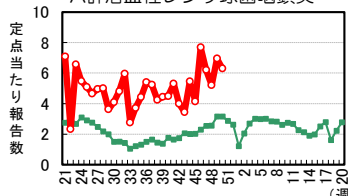
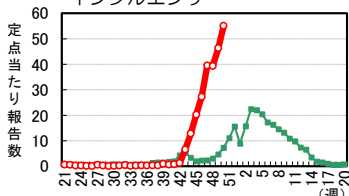
インフルエンザ：「東予」流行っています。ほぼ A 型ですが、ごくまれに B 型がでるようです。

「南予」さらに増加傾向です。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎：「東予」横ばいです。 「南予」横ばいです。

伝 染 性 紅 斑：「東予」引き続き流行っています。 「南予」増加傾向です。

■ **過去 30 週の動向**（●：過去 30 週の動向、—：過去 10 年の平均）



（注）本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。  
感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.lg.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.lg.jp) までお願い致します。

## 病原体検出情報

2025 年 12 月 16 日現在

- 第 47 週に四国中央で採取された感染性胃腸炎患者検体からサルモネラ O9 群が 1 例検出されました。血清型は *Salmonella* Enteritidis でした。

### ■ 過去 5 週 検出病原体

(2025 年 11 月 10 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
47	11/17～11/23	四国中央	感染性胃腸炎	サルモネラ O9	糞 便	1

### ■ 月別病原体検出結果

検出病原体		検体採取月						合計
		7	8	9	10	11	12	
ウイルス	ノロ				2			2
	サポ			1				1
	エコー 18			1				1
ウイルス 計				2	2			4
細菌	サルモネラ O9					1		1
細菌 計						1		1

### ■ 臨床診断別検出結果 (2025 年 7 月以降採取検体)

検出病原体	臨床診断名		合 計
	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	
ノロ	2		2
サポ	1		1
エコー18		1	1
ウイルス 計	3	1	4
サルモネラO9	1		1
細菌 計	1		1

### ■ ARI 病原体定点 月別病原体検出結果

- 12 月に採取された ARI 患者検体からインフルエンザウイルス AH3 型が 13 例、RS ウイルス A 型が 1 例、RS ウイルス B 型が 1 例検出されました。

検出病原体		検体採取月	2025								合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	
検査項目	インフルAH1pdm09					1	1				2
	インフルAH3	1				1		5	20	13	40
	インフルB(ビクトリア)		1								1
	新型コロナ	3	6	1	14	19	19	17	12		91
	RS A					1			2	1	4
	RS B	4				2	1	2	1	1	11
	パラインフルエンザ		11	10	13	9	2	2	2		49
	ヒトメタニューモ	9	2						1		12
	ライノ/エンテロ	9	10	9	1	4	3	8	15		59
	アデノ		1	3		2					6
検出なし		16	5	15	10	15	7	10	10	8	96
検査検体数		41	29	35	37	47	33	43	56	22	343

※表中の検出結果は 1 検体からの重複感染を含みます。

■患者報告数		ARI 定点					小児科 定点											
		1) 急性呼吸器感染症	2) インフルエンザ		3) 新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎 A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎			
			*迅速検査A型	*迅速検査B型														
保健所別	四国中央	256	225	204		3	2		2	14			10		1		四国中央	保健所別
	西条	596	411	409	1	26	3		6	21	2		11	1		西条		
	今治	302	243	229	2		4	2	2	5	1		4	2		今治		
	松山市	1309	577	496	1	8	2	4	89	35	11		5	1		松山市		
	中予	656	299	232	1	4	2		13	9	1		5			中予		
	八幡浜	410	115	115		4	5	6	14	11		3	8	1		八幡浜		
週推移	宇和島	265	167	107	1	1				2			2			宇和島	週推移	
	愛媛県	3794	2037	1792	6	46	18	12	126	97	15	3	45	5	1			愛媛県
	1週前	3709	1715	1549	14	47	16	17	139	92	3	1	34	9	1			1週前
	2週前	3472	1457	1304	9	69	10	7	104	107	8		48	8	1			2週前
年齢別（ARI 定点疾患）	3週前	3888	1422	1283	2	102	26	12	118	83	4	1	32	6	1	1	3週前	年齢別（小児科 定点疾患）
	0-5ヶ月	147	3	3			1		1		1						0-5ヶ月	
	6-11ヶ月		13	11		3	4	1	2	3				4			6-11ヶ月	
	1		63	49	1	6	1	6	6								1	
	2		96	77	2	1	2	16	13				1				2	
	3	1058	119	105		2	1	2	16	6	1	1	5	1			3	
	4		128	110	1	2	3	2	10	7	1	1	14			4		
	5		156	146		4	1	2	12	6		1	8			5		
	6		134	128			1	2	12	9	2		5		1	6		
	7	1051	141	120		1			10	6	4		2				7	
	8		127	112		1			13	6	3		3			8		
	9		123	115	1				8	6	2		6			9		
	10-14		537	414	372	3	7			15	20	1		1			10-14	
	15-19	214	174	151		1			1	3							15-19	
	20-29	117	75	67	1	7			4	6							20-	
	30-39	134	87	69		3												
	40-49	116	64	55		3												
	50-59	122	64	52		4												
	60-69	99	33	29		1												
	70-79	108	15	13		3												
80-	91	8	8		1													

■定点当たり報告数

保健所別	四国中央	64.00	56.25	-	-	0.75	1.00		1.00	7.00			5.00		0.50		四国中央	
	西条	99.33	68.50	-	-	4.33	0.75		1.50	5.25	0.50		2.75	0.25			西条	
	今治	75.50	60.75	-	-		2.00	1.00	1.00	2.50	0.50		2.00	1.00			今治	
	松山市	119.00	52.45	-	-	0.73	0.33	0.67	14.83	5.83	1.83		0.83	0.17			松山市	
	中予	164.00	74.75	-	-	1.00	1.00		6.50	4.50	0.50		2.50				中予	
	八幡浜	102.50	28.75	-	-	1.00	2.50	3.00	7.00	5.50		1.50	4.00	0.50			八幡浜	
	宇和島	66.25	41.75	-	-	0.25				1.00			1.00				宇和島	
	愛媛県	102.54	55.05	-	-	1.24	0.90	0.60	6.30	4.85	0.75	0.15	2.25	0.25	0.05		愛媛県	

1) 症例定義(咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例)に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者。

(インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎、新型コロナウイルス感染症、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎等を含む。)

2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

3) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。

\*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計しており、重複感染の場合はA型・B型両方に計上しています。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
ARI 定 点	38	4	6	4	12	4	4	4
小 児 科 定 点	21	2	4	2	7	2	2	2

注) 表中の報告数は12月17日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

注2) 休診のため、松山市保健所のARI 定点11、小児科定点は6となっています。

愛媛県 定点把握五類感染症 2025年 第 50 週 (2025.12.8～12.14)

		眼科定点		基幹定点								
		急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	1) ロタウイルス胃腸炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	4) インフルエンザ（入院）	5) 新型コロナウイルス感染症（入院）		
患者報告数												
保健所別	四国中央 西条 今治	－	－						3 1 6	1	四国中央 西条 今治	保健所別
	松山市 中予		8	－	－	－	－	－	－	－	松山市 中予	
	八幡浜 宇和島		5				1 1		1 8		八幡浜 宇和島	
	愛媛県		13				6		19	1	愛媛県	
週推移	1週前		18				9		12	4	1週前	週推移
	2週前		17				10		4	6	2週前	
	3週前		24				9		5	4	3週前	
年齢別（眼科定点疾患）	0-5ヶ月						1		4		0	年齢別（基幹定点疾患）
	6-11ヶ月						2		2		1-4	
	1						3		3		5-9	
	2		2						4		10-14	
	3		1								15-19	
	4										20-24	
	5		1								25-29	
	6								1		30-34	
	7								1		35-39	
	8										40-44	
	9										45-49	
	10-14		1						2		50-54	
	15-19										55-59	
	20-29		2								60-64	
	30-39		2								65-69	
	40-49		2								70-	
	50-59								2	1		
60-69		1										
70-		1										

■ 定点当たり報告数

保健所別	四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島	- - 2.67 5.00	- -	- -	- -	- -	4.00 1.00 1.00	- -	3.00 1.00 6.00 1.00 8.00	1.00 -	四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島	保健所別
愛媛県		1.63					1.00		3.17	0.17	愛媛県	

- 1) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）。  
 2) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。  
 3) オウム病を除く。  
 4) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。  
 5) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
眼 科 定 点	8	-	1	1	3	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月17日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

		ARI 定点					小児科定点											
		1) 急性呼吸器感染症	2) インフルエンザ		3) 新型コロナウイルス感染症		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎		
			*迅速検査A型	*迅速検査B型														
■患者報告数	保健所別	四国中央	194	117	111		2	1	3	6			2	2			四国中央	保健所別
		西条	490	399	382	4	21		11	17	1		8				西条	
		今治	324	240	238	1	4	5	6	6			6	1			今治	
		松山市	1408	498	437	8	5	2	4	92	42	2	7	3	1		松山市	
		中予	571	199	168	1	2	1		13	5		4	3			中予	
		八幡浜	418	110	110		6	7	13	12	16		7				八幡浜	
週推移		宇和島	304	152	103		7			2							宇和島	週推移
	愛媛県	3709	1715	1549	14	47	16	17	139	92	3	1	34	9	1		愛媛県	
	1週前	3472	1457	1304	9	69	10	7	104	107	8		48	8	1		1週前	
	2週前	3888	1422	1283	2	102	26	12	118	83	4	1	32	6	1	1	2週前	
	3週前	3792	984	911	6	148	16	10	146	88	6		45	10	3	1	3週前	
年齢別（ARI 定点疾患）	0-5ヶ月	131	9	7		1	1		1	2							0-5ヶ月	年齢別（小児科定点疾患）
	6-11ヶ月		15	11			2			3			1		1		6-11ヶ月	
	1	1119	63	55		2	3	5	6	15		1	3	8			1	
	2		72	61	1	4	2	2	6	4			3	1			2	
	3		91	79	3	2	4	2	13	10	1		4				3	
	4		101	84	1	2	1	3	15	8			10				4	
	5	1087	114	107	1			2	20	9			4				5	
	6		124	119	1	5	1	2	20	7			2				6	
	7		116	106	1	3			10	5			2				7	
	8		116	108	2		1		14	6			2				8	
	9	588	109	102		1			11	8			1				9	
	10-14		400	364	4	6		1	18	11	2		2				10-14	
	15-19		81	72		1	1		3	2							15-19	
	20-29		105	68	65	3			2	2							20-	
	30-39	103	69	63		3												
	40-49	103	73	62		1												
	50-59	101	47	43		6												
	60-69	82	27	24		2												
	70-79	93	16	14		2												
	80-	68	4	3		3												

■ 定点当たり報告数

保健所別	四国中央	48.50	29.25	-	-	0.50	0.50		1.50	3.00			1.00	1.00			四国中央	保健所別
	西条	81.67	66.50	-	-	3.50			2.75	4.25	0.25		2.00				西条	
	今治	81.00	60.00	-	-	1.00	2.50		3.00	3.00			3.00	0.50			今治	
	松山市	128.00	45.27	-	-	0.45	0.33	0.67	15.33	7.00	0.33		1.17	0.50	0.17		松山市	
	中予	142.75	49.75	-	-	0.50	0.50		6.50	2.50			2.00	1.50			中予	
	八幡浜	104.50	27.50	-	-	1.50	3.50	6.50	6.00	8.00		0.50	3.50				八幡浜	
	宇和島	76.00	38.00	-	-	1.75			1.00								宇和島	
	愛媛県	100.24	46.35	-	-	1.27	0.80	0.85	6.95	4.60	0.15	0.05	1.70	0.45	0.05		愛媛県	

1) 症例定義(咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例)に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者。  
(インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎、新型コロナウイルス感染症、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎等を含む。)

2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

3) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。

\*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計しており、重複感染の場合はA型・B型両方に計上しています。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
ARI 定 点	38	4	6	4	12	4	4	4
小 児 科 定 点	21	2	4	2	7	2	2	2

注) 表中の報告数は12月10日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。  
注2) 休診のため、松山市保健所のARI 定点11、小児科定点は6となっています。

愛媛県 定点把握五類感染症 2025年 第 49 週 (2025.12.1～12.7)

		眼科定点		基幹定点								
		急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	1) ロタウイルス胃腸炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	4) インフルエンザ（入院）	5) 新型コロナウイルス感染症（入院）		
患者報告数	保健所別	四国中央	-						1		四国中央	保健所別
		西条	2				3		2		西条	
		今治							2		今治	
		松山市中予	10	-	-	-	-	-	-	-	松山市中予	
週推移	別	八幡浜	1								八幡浜	別
		宇和島	5				3		7	4	宇和島	
							3					
年齢別（眼科定点疾患）	愛媛県		18				9		12	4	愛媛県	週推移
	1週前		17				10		4	6	1週前	
	2週前		24				9		5	4	2週前	
	3週前		18				4		10	6	3週前	
年齢別（基幹定点疾患）	0-5ヶ月								3		0	年齢別（基幹定点疾患）
	6-11ヶ月						2		2		1-4	
	1		1				3		2		5-9	
	2						4		1		10-14	
	3		1								15-19	
	4										20-24	
	5										25-29	
	6		1								30-34	
	7										35-39	
	8										40-44	
	9		2								45-49	
	10-14								1		50-54	
	15-19									2	55-59	
	20-29		5								60-64	
	30-39		2								65-69	
	40-49		2						3	2	70-	
	50-59		2									
	60-69		1									
	70-		1									

■ 定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-						1.00		四国中央	保健所別
	西条		2.00						2.00		西条	
	今治						3.00		2.00		今治	
	松山市中予		3.33	-	-	-	-	-	-	-	松山市中予	
別	八幡浜		1.00								八幡浜	別
	宇和島		5.00				3.00		7.00	4.00	宇和島	
愛媛県			2.25				1.50		2.00	0.67	愛媛県	

1) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）。

2) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。

3) オウム病を除く。

4) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

5) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。

（参考）保健所別定点数

定	点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
眼	科	定	8	-	1	1	3	1	1	1
基	幹	定	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月10日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

## 愛媛県 全数把握感染症 2025年第49、50週 (2025.12.1～12.14)

[illegible]

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。

・医療機関からの診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(12.17集計)

全国 定点把握感染症 2025年 第48, 49週 (2025.11.24～12.7)

(定点当たり報告数)

		ARI定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点				
		<sup>1)</sup> 急性呼吸器感染症	<sup>2)</sup> インフルエンザ	<sup>3)</sup> 新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	<sup>4)</sup> ロタウイルス胃腸炎	<sup>5)</sup> 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	<sup>6)</sup> クラミジア肺炎
48週	愛媛県	93.84	39.38	1.86	.50	.35	5.20	5.35	.40		2.40	.40	.05			2.13				1.67	
	近県																				
	香川県	91.33	33.10	1.85	1.04	.12	.92	3.88	.04	.08	1.04	.19	.08			.40				1.20	
	徳島県	54.03	21.03	1.15	.57	.10	.76	2.38		.05	1.05	.24		.05						1.57	
	高知県	50.16	19.11	2.26	.20	.45	1.45	2.35	.35	.05	.60	.10								.88	
	全国	88.80	44.99	1.44	.58	.24	2.06	3.55	.34	.10	.57	.20	.03	.04	.01	.70	.00	.02	.03	1.16	.01
	北海道	83.63	44.62	3.23	1.07	.27	3.10	2.15	.49	.45	.36	.09	.03	.08		.21				2.30	
	東北	103.18	55.95	2.36	.39	.18	1.72	2.60	.58	.05	.58	.20	.07	.03	.02	.24				1.57	
	関東	100.52	48.45	1.16	.31	.20	2.43	4.09	.31	.06	.13	.19	.04	.05	.02	.78	.01	.02	.02	1.46	.02
	甲信越北陸	93.51	54.52	2.43	.58	.19	1.83	3.66	.36	.05	.53	.15	.02	.01		.85		.04		.65	.02
	東海	86.82	48.28	1.63	.62	.14	1.14	3.58	.27	.03	.59	.14	.02	.05	.01	.25		.03	.15	1.59	
	近畿	71.98	38.24	1.05	.89	.26	1.62	3.01	.35	.05	.45	.16	.01	.05		.50	.02	.02	.05	.59	
	中国四国	79.75	33.84	1.52	.77	.26	2.36	3.28	.23	.09	1.04	.24	.04	.02		.84		.01	.01	1.40	
	九州沖縄	83.55	40.30	.67	.54	.49	2.40	4.15	.35	.34	1.61	.38	.05	.04		1.70		.01	.04	.56	.02

(12月3日集計)

49週	愛媛県	100.24	46.35	1.27	.80	.85	6.95	4.60	.15	.05	1.70	.45	.05			2.25				1.50	
	近県																				
	香川県	84.38	40.53	1.98	1.08	.58	1.08	4.42	.04		1.12	.12	.04			.80				.40	
	徳島県	65.82	33.55	1.55	.57	.19	.52	2.19			1.19	.29		.05						1.43	
	高知県	62.05	33.08	1.97	.05	.10	1.60	2.50	.50		1.15	.30					.13			.75	
	全国	83.42	38.51	1.26	.57	.29	2.57	4.21	.34	.08	.61	.22	.03	.04	.01	.66	.01	.00	.04	1.18	.01
	北海道	71.21	29.08	3.37	1.37	.43	3.87	2.68	.66	.31	.44	.14	.01	.02		.21				2.78	
	東北	83.26	33.52	1.75	.47	.30	2.38	3.53	.43	.03	.66	.21	.04	.06	.02	.54			.03	1.50	
	関東	88.77	34.53	.98	.29	.23	3.17	5.14	.37	.04	.13	.22	.02	.05	.01	.70			.03	1.44	
	甲信越北陸	86.50	45.69	1.84	.63	.20	1.96	4.46	.29	.09	.59	.20	.04	.03		.59	.06	.02	.02	.94	.02
	東海	84.25	45.19	1.46	.60	.17	1.33	4.08	.23	.02	.61	.24	.01	.07		.35			.03	1.62	
	近畿	68.11	33.15	.88	.82	.27	2.15	3.48	.35	.04	.58	.15	.03	.06		.45	.02	.02	.10	.48	.05
	中国四国	84.94	39.87	1.31	.78	.39	2.64	3.35	.25	.06	1.07	.23	.02	.03		.81	.01		.01	1.26	
	九州沖縄	92.37	50.78	.83	.44	.51	2.82	4.60	.28	.28	1.58	.34	.03	.03	.01	1.41	.02		.04	.64	

(12月10日集計)

- 1) 症例定義(咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例)に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者。(インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎、新型コロナウイルス感染症、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎等を含む。)
- 2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
- 3) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。
- 4) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
- 5) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く
- 6) オウム病を除く。



全国 全数把握感染症 2025年 第48、49週（2025.11.24～12.7）

類 型		二類	三類感染症														四類感染症																				五類感染症																							
疾病名		(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(5) エムボックス	(7) オウム病	(9) 回帰熱	(11) Q熱	(13) コクシジオイデス症	(14) ジカウイルス感染症	(15) 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)	(18) ダニ媒介脳炎	(20) チクングニア熱	(21) つつが虫病	(22) デング熱	(26) 日本紅斑熱	(27) 日本脳炎	(31) ブルセラ症	(35) ボツリヌス症	(36) マラリア	(38) ライム病	(41) 類鼻疽	(42) レジオネラ症	(43) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 感染症	(4) 急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く)	(5) 急性脳炎	(6) クリプトスポリジウム症	(7) クロイツフェルト・ヤコブ病	(8) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(9) 後天性免疫不全症候群	(10) ジアルジア症	(11) 侵襲性インフルエンザ菌感染症	(12) 侵襲性髄膜炎菌感染症	(13) 侵襲性肺炎球菌感染症	(14) 水痘（入院例）	(15) 先天性風しん症候群	(16) 梅毒	(17) 播種性クリプトコックス症	(18) 破傷風	(19) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(20) バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(21) 百日咳	(22) 風しん	(23) 麻疹	(24) 薬剤耐性アシネトバクター感染症						
第48・49週報告数	全 国	448		4	128	1		24	2		3	1					3		1	50	5	4				1			71	3	10	3	18		33		2	43	28		21		142	14		285	8	2			878	11								
	四 国	愛 媛 県	3															1																							1		2					15												
		香 川 県	2			2																																			3		1					5												
		徳 島 県	2																																						2		1					3												
		高 知 県	3			4															1																										3		1											
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	9		7			1																						2												3			10			54												
		東 北 道	23		1	10		3					1								5									7		1									12		18	2			60													
		関 東 圏	165		2	33	1	16	1			3								1	20	2	1						25	2	1	2	6	11		18	18		4		39	3		104	2			318		4										
		甲信越北陸	17			9		3																					10		1												14	1		13			61											
		東 海 道	58			11			1	1												12			1					8		1		2		9					6	2	6		25	2		30	1	1			110		3					
近 畿 圏		65			19																	2							10	1	2		3	4									23	5		61				106		2								
中国 四 国	40			12																1								5																10	2		15	1			91		2							
九州 沖 縄	71		1	27													2			12	1	2							4		4	1	2		1												16	1		34	2	1			78					
週 推 移	全 国	49週	236		2	65		15	2		2						2		1	29	3	2					1			35	2	8	3	7		16		2	26	12		11		73	7		169	3	1			498		3						
	48週	212		2	63	1		9				1								21	2	2							36	1	2		11		17			17	16		10		69	7		116	5	1			380		8							
	47週	254			74			7	4		4									13	3	6	1						36	1	3	5	16		13		3	18	4		8	4	55	7		123	1				508		5							
	46週	227			78	1		5	2		1						1	2			11	2	5				2		39	2	6	1	14		2	18		1	21	15		5	1	54	7		138				2	613	1	6						
	2025年累積数	全 国	13357	4	55	4170	31	8	548	128	26	16	11	6		6	1	190	2	21	191	160	670	3	1	1	22	18	1	2301	61	417	237	1135	34	570	23	166	1293	806	33	616	75	3205	622		12826	163	90		82	87938	11	256	9					
四 国		愛 媛 県	90		1	22		2										8					17	1						20	1	2	3	5		5		2	22	1		2		17	8		153	1	2			1868								
		香 川 県	92		2	38		1														1	12							15	1	6		6		5			17	2	1	1		24		82	2			997		3								
		徳 島 県	88			11			1	1									3					14						11		6	1	5		4		1	8	8		3		13		28	1				918		1							
		高 知 県	52			12				1									15			3		25						9	1		2	12		2		2	3	2	7	1	14	5		31		2			1317		4							
ブ ロ ッ ク 別		北 海 道	488		4	178		59	3	21				6				1	2			4						11		56	1	13	8	65	3	26	8	6	54	29		19	1	88	17		519	4	4		2	2689		1						
		東 北 道	627		5	474	1		28	5			1					1			52	2	1						1	158		14	11	63	1	36		23	85	13	1	33	4	165	43		453	10	8		2	8122	1	2						
		関 東 圏	4719		24	1485	20	7	336	45	4	11	4				6	1	4		10	51	79	67			1		14	4		704	9	179	114	353	10	235	7	45	399	425	18	183	29	1049	228		5433	61	26		18	27091	3	136	7			
		甲信越北陸	659	1	1	209			30	10	1	1									1	15	2	4						220	1	22	7	60	3	37		18	88	12	2	47	3	205	30		403	8	7		2	8400	2	3						
		東 海 道	1717		3	334	3		41	18			1								4	21	12	136				3		323	2	49	17	137	6	76	1	17	165	81		86	7	426	80		1397	19	13		5	7466	2	23	2					
		近 畿 圏	2258		6	521	2		21	19		4	3								1	5	36	88				2	2		381	10	67	44	218	5	43	6	27	223	125	8	118	19	668	109		2271	19	6		23	9638	2	46					
		中国 四 国	1122	3	6	398			15	12												11	6	228	2			1			237	6	31	19	80	3	61		13	124	39	3	45	4	231	41		920	16	9		5	13491	1	18					
		九州 沖 縄	1767		6	571	5	1	18	16			2								5	36	19	146	1			2	1		222	32	42	17	159	3	56	1	17	155	82	1	85	8	373	74		1430	26	17		25	11041		27					

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。（12.10集計）